

多くの来場者に豆をまく徳永製菓の関係者



福山城でステージや豆まき

市民グループが企画

福山城天守閣前にステージを構え、和太鼓の演奏など多彩なパフォーマンスを繰り広げるイベントが7日、福山市丸之内、福山城公園であった。

地元の太鼓ユニット「我龍」が、和太鼓とドラムを勢いよく打ち鳴らして開幕。豆菓子製造の徳永製菓(福山市胡町)による「足早い豆まきもあり、「福はうち」の掛け声とともに多くの来場者が手を伸ばした。

昨年12月に発足した市民グループ「KORE FUKU(コレフク)」が初めて企画。代表で福山市水呑町

福山

備後本社編集部 ☎084(923)1718 FAX(931)86226
 電子メール bingoo@chugoku-np.co.jp
 府中支局 ☎0847(45)2202 FAX(40)0080
 ニュースや話題など身近な情報をお寄せください

尾道市内の島しょ部には、瀬戸内海をフィールドにして研究に取り組む大学や独立行政法人の研究施設が3カ所そろつ。水産資源の減少にあえぐ海域を、恵み豊かな里海に再生するための活動の最前線を訪ねた。

(新山京子、片山学)

島しょ部の再生

島の3施設



百島町

指導



「からだ」テーマに作品展



火をかたどった光る着ぐるみ作品

福山市鞆町の鞆の津な「からだ」のあり方ミュージアムで、多様性をテーマにした作品展

鞆で絵やオブジェ1560点

津口(あきこ)五学芸員は「多様性を知り、普通を見つめ直す機会にしてほしい」と話す。3月5日まで。無料。午前10時〜午後5時。月、火曜休館。(高本友子)

女装家の作者が「分身」というウィッグ(かつら)を並べたインスタレーション(空間構成)や、「やおよろず」をテーマにごみを再利用して作った約100点の仮面が並ぶ。ゴム製の蛇の人形と、火をかたどった着ぐるみをつなげた大きな作品もある。

のデザイナー右下誠さん(39)はギターの弾き

語りに合わせて絵を描いた。「福山を元気にしよう」と活動する人たちのつながりを強めたい」と意欲を見せた。

(榎本直樹)

「Re:解体新書」が開かれている。作家や、インタネットなどで作品を発表している人たち11人の絵やオブジェなど約1560点を展示している。

三原 祈願にタコ合格と置く

三原市城原駅は受験前に、三原にあやかし

福山のパン、福山市日、同市鹽「石窯パン、ワール」で生したと営業禁止。同保健課